

京都・和束町に、ほうじ茶専門店「桶力茶店」が新規開業 ～知られざるほうじ茶の奥深さを、茶源郷和束から全国へ。～ 合同会社スチームパンク



2025年4月5日、合同会社スチームパンク（本社：京都府相楽郡和束町、代表：田中昇太郎）は、京都・和束町にて、ほうじ茶専門店「桶力茶店（おけりきちやてん）」を開業いたしました。和束町は、京都府内最大の茶産地であり、全国有数の品質を誇る“茶源郷”として知られています。当店は、この地で長く親しまれてきた「ほうじ茶」の魅力を見つめ直し、その奥深さを伝える拠点として誕生しました。

和束町産のほうじ茶のみをセレクト



桶力茶店では、和束の茶農家が丹精込めて作りあげたほうじ茶のみをセレクトし、ブレンドせずに提供しています。品種や樹齢、刈り取りの部位、製茶工程、熟成期間、そして焙煎技術の違いが生み出す、それぞれの香りと味わいをそのままに。ほうじ茶の多様性と個性を、日々の暮らしに寄り添う日常茶としてご提案します。

専門店だからこそ見つかる「今の自分にぴったりの一杯」

ほうじ茶は日常茶として親しまれながら、自分の好みや気分にあったものを多くの品揃えの中から選べる専門店が見当たらないという消費者の課題にも着目し、焙煎や香りの違いを楽しめる多彩な品揃えの拡充をすすめ、30gからの量り売りスタイルをとっています。お客様との対話を通じて、それぞれの香味や背景を丁寧にご紹介しながら「今の自分にぴったりのほうじ茶」と感じられる一杯との出会いをお届けしています。

多くの和東町民に親しまれた大正時代築の料理旅館を改装し、新たな交流の場へ



店舗は、大正時代築の木造家屋を改装。かつて料理旅館として町民に親しまれたこの場所が、今ふたたび、ほうじ茶を通じて人と地域、記憶と時間が交差する空間として生まれ変わりました。今後は、販売にとどまらず、生産者や愛好家、茶文化の担い手たちが集い、学び合う「開かれた茶店」としての交流の場として育んでまいります。

【店舗概要】

店舗名：桶力茶店（おけりきちゃてん）

所在地：京都府相楽郡和東町中平田43-1

開業日：2025年4月5日

営業時間：8:30～15:00（土日祝日のみ営業）

取扱商品：和東町産ほうじ茶、えんがわスペースでの喫茶体験

公式サイト：<https://okeriki-tea-store.com/>

公式SNS：https://www.instagram.com/okeriki_tea_store_wazuka_kyoto/

【運営会社：合同会社スチームパンクについて】

合同会社スチームパンクは、京都・和東町を拠点に、地域に根ざしたマーケティング支援を展開する企業です。茶農家、観光事業者、自治体、教育機関などと連携し、戦略立案からプロモーション、販路開拓、イベント企画までを一気通貫で伴走しています。

社名には、茶工場の蒸気が立ちのぼるような熱気と、自由で創造的な発想を込めています。地域の「らしさ」に光を当て、価値へと昇華させるマーケティングを実践しています。

【代表者プロフィール】

田中昇太郎 東京都大田区出身。京都産業大学卒業後、コニカミノルタジャパンにて法人向け営業・マーケティングを経験。2022年に和東町へ移住し、地域資源の魅力発信を志して合同会社スチームパンクを設立。

【本件に関するお問い合わせ】

合同会社スチームパンク（担当：田中）

TEL：0774-34-0717

MAIL：shotaro.tanaka@steampunk.co.jp

WEB：<https://www.steampunk-marketing.com/>